



テーマ あなたのそばに寄り添う看護



山形県「看護の日」及び「看護週間」事業「健康まつり」を5月14日に実施

TOPICS

- ◆平成28年度通常総会特集号（別冊）
- 通常総会の開催にあたって
- 新「会員情報管理体制」・
社会保険診療報酬改定説明会
- もし、被災県となったら…

平成28年度「日本看護協会通常総会・職能別交流集会」

- 期日：平成28年6月7日(火)～9日(木)
- 場所：千葉県 幕張メッセ

平成28年度「山形県看護協会通常総会並びに職能研修会」

- 期日：平成28年6月17日(金)
- 場所：山形県看護協会会館・看護研修センター
3階第1研修室 他

山形県看護協会ホームページ

<http://www.nurse-yamagata.or.jp>

県ホームページ「すまいる山形暮らし情報」からもリンクできます。

機種によってはアクセスできない場合があります



山形県看護協会



平成28年度会員数
(5月9日現在)

保健師	383
助産師	356
看護師	7,139
准看護師	201
計	7,341

平成28年度 通常総会の開催にあたって

公益社団法人山形県看護協会 会長 井上 栄子



平成28年度の山形県看護協会通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

日頃より山形県看護協会の活動に対してご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

また、平成27年9月の東北・関東豪雨による大水害、平成28年4月の熊本地震によりお亡くなりになられた方に謹んでお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。そして熊本地震に関する被災地支援の募金に、皆さまのご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、少子超高齢多死社会の進展のなかで、医療と介護の制度改革が進められ、病床の機能分化や在宅医療の充実が求められています。住み慣れた地域で自分らしく安心して最期まで暮らすことができるように、地域包括ケアシステムの構築の推進に向けて、平成27年6月に日本看護協会は「看護の将来ビジョン～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」を表明しました。これからの看護は、「医療モデル」の視点をもちつつも、人々の「生活の質」の向上を支援する「生活モデル重視」への転換が必要であります。また平成27年度は、「特定行為に係る看護師の研修制度」や「看護師等の離職時の届け出制度」など、看護に係る重要な法制度が施行され大きな転換期でありました。「看護師等の離職時の届け出制度」については、各施設に訪問して周知活動を行いました。

平成27年の主な活動は、一つ目は3年目となる「看護職のWLB推進ワークショップ」に取り組み、参画した施設では大きな成果がありました。二つ目は、「地域包括ケアシステムの推進」に取り組み、「地域医療構想（ビジョン）」の研修と、各支部単位での「在宅医療推進に向けての現状と課題」の検討会等を開催しました。その後の地域医療構想（ビジョン）検討部会において、支部長が「在宅医療に関する課題と今後の施策展開の方向」について、看護の視点での発信につながりました。平成28年度は地域医療構想（ビジョン）が策定となります。地域包括ケアシステムの構築の推進に向けて、地域で看護職が連携して関係職種とのネットワークを図り、在宅医療の充実を図ることが益々重要となります。4つ目は、助産師実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ認証制度（C LoC Mip＜クロックミップ＞）レベルⅢ認証制度が開始となり、県内でも多くのアドバンス助産師が誕生しました。すべての妊婦・褥婦・新生児に対して安全で安心な助産ケアを提供するために、今後も支援していききたいと思います。

平成28年度は、重点事業に、1. 看護職の労働環境改善推進の強化、2. 看護職の質向上のためのキャリア開発の推進、3. 地域包括ケアシステムの推進、4. 各支部及び職能委員会活動の充実と強化、5. 継続した公益目的事業の展開、6. 会員拡大に向けた取り組みの強化を掲げ、事業を展開します。看護協会の活動も地域に向かった活動が重要になると思っています。

また、新会員情報管理体制（ナースシップ）の運用が平成28年10月より始まります。継続入会に向けた移行手続きへのご協力のほどよろしくお願いいたします。加えて働きながら看護師になるための准看護師への返還不要な奨学金制度「今野フサ子記念奨学金」が給付2年目となり、これからも継続して支援していききたいと思います。

最後になりましたが、会員の皆さまはじめ関係職種の皆さまのご健康とご健勝をお祈りするとともに、「地域とともに築く看護の提供」を目指して活動を進めていききたいと思います。これからも皆さま方のご支援とご協力を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

栄えある受章、おめでとうございます

叙勲 瑞宝双光章 ◆元木 ヨウ子様（元山形県立新庄病院副院長兼看護部長）

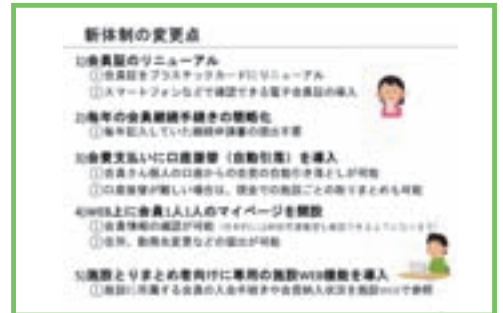
叙勲 瑞宝単光章 ◆斎藤 順子様（元山形市立病院済生館看護部長）
◆布施 明美様（元山形大学医学部附属病院看護部看護師長）日本看護協会会長表彰 ◆井上 栄子様（山形県看護協会会長）
◆阿部 恵子様（前鶴岡市立荘内病院看護部長）国際ソロプチミストアメリカ ◆荒井 幸子様（元山形県看護協会訪問看護総括理事）
日本北リジヨン ルビー賞2位

新「会員情報管理体制」(ナースシップ)に関する説明会を施設代表者を対象に開催！

日本看護協会は入会手続きや会員証等について、①施設担当者の事務作業軽減、現金取り扱いリスクの軽減 ②入会組織率の維持・向上③会員サービスの充実向上 を目的として、平成29年度入会手続きより変更する方針を決定し準備を進めてきました。

このたび、新体制移行についての手続きが平成28年10月より開始となるため、会員・施設代表者に対して新体制への移行がスムーズにいくよう説明会を3月14日午前に行いました。35施設、75名の代表者の皆様の参加をいただき、多くの質問がありました。事務委託会社、収納代行会社が入り、情報システムを介して全てがつながるため流れが今までより複雑になり、入会方法、会費納入方法、会員証が永年会員証に、また、マイページが設置されるなど多くの変更点があるため判りにくい点も多々あったと思いますが、共通理解ができてよい機会となりました。

不参加の会員・施設の皆様にはその後、変更点の資料をお送りしましたので、よくご覧いただきたいと思います。わからない点がありましたら、何でもご相談ください。



社会保険診療報酬改定説明会を開催！

3月14日午後、「社会保険診療報酬改定説明会」を開催しました。今回は日本看護協会 JNA ホールにて実施した説明会を収録したDVDの上映を第1研修室で行いました。改定の方針やポイント・看護関連の改定内容となり、190名の参加がありました。病院を中心に、訪問看護ステーションや診療所の会員の方々の参加も多くありました。盛会に開催でき、充実した説明会となりました。

当協会では、今回の診療報酬改定で新たに加算対象となる施設基準に対応した研修を追加して開催します。1つは、看護補助加算に関する看護管理者対象研修で、6月25日(土)に開催します。もう1つは、認知症ケア加算2に関する研修で、インターネット配信研修「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」を7月8日(金)～9日(土)に臨時開催します。いずれも出席者には修了証書を発行します。



もし、被災県になったら・・・「災害への備えは大丈夫？」

当協会では、平成27年度に「山形県看護協会災害支援要綱」を、災害看護対策委員会と共に見直し、第1刷の冊子として出来上がりました。5月上旬、県内の主要な約250の機関にお送りしました。災害支援活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

そんな中、平成28年4月14日と16日に震度7の大地震に見舞われた熊本県では、甚大な被害が出ております。家屋の倒壊が多いことに併せ、余震の長期化による不安な避難生活を余儀なくされている多くの被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

熊本地震に対する支援は日本看護協会と連携を取りながら対応しております。4月末現在、当協会からの災害支援ナースの派遣要請はありませんが、県内の登録者の4名が各施設の医療チームの一員として熊本県内での支援活動にあたっています。

当協会では、平成28年度、平成29年度の2年間で県内の看護部長（相当職）・副看護部長（相当職）を対象とした「災害対策看護管理者研修」を山形県委託研修として開催します。研修開催により、県内の医療機関の看護管理者の危機管理意識・知識の向上や、災害時の具体的な実践力の向上、併せて、災害支援ナースの増員も目指しています。2年間で県内の全看護管理者が受講できるよう、各施設では計画的な受講に向けて準備をお願いいたします。

それから、3月29日(火)に福島県委託事業「県外避難者の心のケア事業」の支援者研修会を開催しました。テーマは「東日本大震災の支援活動を振り返り、今後の支援活動を考える」とし、福島県の復興の現状と山形県に避難している方々の実態について理解を深め、今後の支援活動について考える機会となりました。



熊本地震への災害支援ナース派遣に向けて準備中



東日本大震災の支援活動を振り返って

理事会等の開催報告

平成28年2月25日(木) 第10回理事会

- | | |
|--|---|
| <p>主な
審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年度山形県看護協会事業計画(提案) 2. 平成28年度山形県看護協会教育計画(案) <承認> 3. 平成28年度4支部の事業計画(案)・収支予算(案) <承認> | <ol style="list-style-type: none"> 4. 山形県看護協会看護功労者表彰並びに感謝状贈呈規定一部改正(案) <承認> 5. 山形県看護協会新型インフルエンザ等対策事業計画(案) <承認> |
|--|---|

平成28年3月17日(木) 第11回理事会

- | | |
|--|---|
| <p>主な
審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年度山形県看護協会通常総会並びに職能研修会プログラム(案) <承認> 2. 山形県看護協会看護功労者表彰並びに感謝状贈呈候補者(案) <承認> | <ol style="list-style-type: none"> 3. 平成28年度山形県看護協会事業計画(案)・収支予算(案) <承認> 4. 平成28年度訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所事業計画(案)・収支予算(案) <承認> |
|--|---|

平成28年2月～4月の山形県看護協会事業実施状況について

- | | |
|---|--|
| ・平成28年1月30日(土) 地区別高齢者ケア施設看護管理者交流会 参加者76名 | ・平成28年3月8日(火) 平成28年度「看護の日」「看護週間」事業第1回実行委員会 |
| ・平成28年2月5日(金) 看護職のWLB推進フォローアップワークショップ 参加者96名 | ・平成28年3月14日(月) 新「会員情報管理体制」に関する説明会 参加者75名 |
| ・平成28年2月13日(土) 再就業サポートガイダンス 参加者23名 | ・平成28年3月14日(月) 平成28年度社会保険診療報酬改定説明会 参加者190名 |
| ・平成28年3月2日(火) もがみ看護師確保推進ネットワーク協議会設立総会 参加41機関 | ・平成28年4月2日(土) 平成28年度職場説明会 参加者看護学生等181名 |
| ・平成28年3月5日(土) 第2回山形県看護協会・山形県看護連盟合同研修会 参加者173名 | |

切れ目のない在宅医療推進に向けて

～訪問看護ステーションのポスターと情報誌を作成～

平成27年度、山形県看護協会は重点事業に「地域包括ケアシステムの推進」を掲げ取り組んでいます。その中で①病院の連携窓口機能が異なる②地域の訪問看護ステーションがわからない等の課題があり、「山形県在宅医療推進事業費補助金」を活用し、連携の推進を図る目的で在宅ケア推進委員会が中心となり、「山形県在宅医療連携情報誌」と「訪問看護ステーションのポスター」を作成し、県内の病院と訪問看護ステーションに送付しました。

是非この情報誌とポスターを活用し、地域での連携推進に取り組んでいただきたいと思います。

事業課課長 遠藤志津子

ポスター

情報誌

山形県看護協会 職員の入職のお知らせ

事業課担当として

事業課長補佐

小松良子



4月より、事業課課長補佐として勤務させていただきます。

看護協会の事業内容を理解し、スムーズに業務ができるようにと考えておりますが、戸惑うばかりの毎日です。精一杯、頑張りたいと思っています。看護職が大きく羽ばたけるよう、少しでもサポートできるように努力していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

総務課担当として

総務課

多田愛子



2月より総務課に勤務することになりました。新しい環境でわからないことばかりですが、早く仕事を覚え、看護職の皆さまの縁の下の力持ちとなれるよう、笑顔で頑張りたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

山形県看護協会に入職して

ナースセンター

佐々木由加里



皆様はじめまして。この度、ナースセンター事業担当に従事させていただきますことになりました。

専門性を発揮し活動展開されている当協会の一員として、微力ながら努力精進して参りたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

退職者 石山 尚子 総務課担当

今年度も事務局一丸となって皆様のお役に立ちたいと頑張りますので、ぜひ協会に足をお運びください。

information インフォメーション

DiNQLの平成28年度参加病院について



労働環境の改善と看護の質向上を目指して開発されたデータベース事業です。

平成28年度の全国の参加病院数は521病院、3,996病棟。山形県は新規申込病院数1、継続申込病院数4で、総計5病院でした。来年度はもっと多く参加していただき、看護管理者のデータマネジメント力を強化しましょう。

「フレッシュ説明会」開催のお知らせ

日時：平成28年7月30日(土)

13時～16時

場所：山形テルサ 3階 アプローチ

県内外の看護学生及び看護師を目指そうとしている中高生の皆さんに、看護師や病院の魅力を伝えてみましょう。

応募期間：平成28年6月1日(水)～6月20日(月)

求人参加病院を募集します



編集後記

今回、3名の広報委員が退任となります。3年間お疲れ様です。今後も新しいメンバーを加え、より良い山形いぶきを作っていきたいと思っております。